



三原中だより

令和5年度 第3号
発行 令和5年6月15日
八丈町立三原中学校



『生成AIとの付き合い方』

副校長 石橋 弘毅

5月31日(水)から2日(金)までの3日間、2年生が職場体験を行いました。快く生徒を受け入れてくださった事業所の方々に、心より感謝申し上げます。それぞれの職場の生の空気の中で、その職種独特の知識・技能の習得だけではなく、社会人として必要な礼儀やマナー、働く上での心構えなども伝授していただけたことは、2年生にとって、校内では経験することのできない貴重な時間となったことでしょう。本当にありがとうございました。

さて、最近「生成AI」、特に「ChatGPT」の活用について話題になっています。「ChatGPT」は、生成AIの1つで、使用者の問いに応答して、学習した内容を基に、新たな文章、画像、または他のメディアを生成することができる人工知能システムのことです。学校での生成AI使用の是非やメリット・デメリットについて、様々な議論がされていますが、文部科学省では、生成AIの学校現場での利用に関するガイドラインを夏前を目途に公表する予定です。

〈文科省 中教審 デジタル学習基盤特別委員会の資料〉 生成AI (Chat GPT) の学校現場での利用に関する今後の対応

- 学校現場での生成AIの利用については、様々な議論や懸念がある
⇒ 批判的思考力や創造性への影響、個人情報や著作権保護の観点等について、リスクの整理が必要
- 一方、学習指導要領では、学習の基盤となる資質・能力として「情報活用能力」を位置付け、新たな技術である生成AIをどのように使いこなすのかという視点や、自分の考えを形成するのに活かすといった視点も重要

※他方、Chat GPTを提供するOPEN AI社の利用規約によれば、Chat GPTの利用は13歳以上、18歳未満の場合は保護者の許可が必要とされている

- 学識経験者及び現場教員に対する書面ヒアリングを開始(4月下旬～)
- 政府のAI戦略チーム(5/8)、AI戦略会議(5/11)
- 本特別委員会においても、ガイドライン案を更に議論

ガイドラインver1.0(項目イメージ)【政府全体の議論も踏まえ、夏前を目途に公表】

- 生成AIについての説明
- 情報活用能力との関係
- 年齢制限や著作権、個人情報の扱い
- 活用が考えられる場面、禁止すべきと考えられる場面
- 授業デザインのアプローチ(生成AI自体を学ぶ授業+具体の活用法)

※列挙したものとして公表し、機動的に追加修正していくことを想定

くまで1例であり、100%正確とは言えず、最も優れたものとも言い切れません。「生成AIの回答をうのみにして、自分で考えるのをやめてしまうこと」が問題なのです。

自分で考えるのをやめて生成AIの回答に従うだけだとしたら、それはもはや「機械」のようにAIに操られているだけです。私たちは、これまでよりも「自分で考え」なければなりません。生成AIの回答の内容を吟味し、それを基に発見的・創造的な思考をめぐらせていくことが、生成AIとの付き合い方ではないでしょうか。そして、それができる生徒を育てられるよう、教員自身が常に自分をアップデートし、高めていかなければならないことを肝に銘じるべきなのは言うまでもありません。

学習指導要領総則には、学習の基盤となる資質・能力の1つとして「情報活用能力」が挙げられており、「学習活動においてコンピュータなどの情報手段を適切に用いて情報手段の基本的な操作の習得や、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティ、統計等に関する資質・能力等も含むもの」とされています。生成AIは、「情報手段」の1つです。

問題なのは、「生成AIの使用の是非」ではなく、「生成AIを、どう使っていくか」です。生成AIの回答はあくまで

〈三原中学校の教育目標〉

人間尊重の精神を基調とし、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。

○やさしい人 ○たくましい人 ○よく学ぶ人

三原中学校ホームページ <http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/mihara-jhs/>





2年職場体験



5月31日(水)～6月2日(金)の3日間、2年生は職場体験を行いました。1年時より総合の時間を使って「働くということ」について学び、いざ実際の体験となりました。事前の準備と本番3日間の貴重な体験を通して、働くことの大切さや大変さなど、大事なことを学んで来たことと思います。

お忙しい中、職場体験を引き受けていただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。

【2学年主任】

<お世話になった事業所等>

八丈町役場様、若草保育園様、あおぞら保育園様、クワカブショップ様、ヤマト運輸様、東海汽船様、八丈動物病院様、八丈島警察署様、ひょうたん島接骨院様

八丈町役場



若草保育園



あおぞら保育園



クワカブショップ



ヤマト運輸



八丈動物病院



ひょうたん島接骨院



東海汽船



小中合同引き渡し訓練

5月17日（水）に小中合同引き渡し訓練を行いました。

今年度は大型台風の接近を想定した訓練を行いました。教職員はもちろんですが、保護者の皆様にも緊急事態時の際の動きについて理解を得られたのであれば幸いです。今後も生徒の安全・安心を第一に考えた安全指導・避難訓練を実施していきます。

【生活指導主任】



バスケットボール部 品川区夏季選手権大会

バスケットボール部は品川区の大会に参加するために5月26日（金）～30日（月）の5日間をかけ、遠征して参りました。戦績は、男子が1回戦の品川区立戸越台中学校に70-50で勝利し、2回戦に東海学園中学校とあたり、48-102で敗退しました。女子は1回戦に品川区立荏原第六中学校とあたり、19-67で敗退するという結果でした。

生徒は、遠征を振り返り「楽しく気持ちよく笑ってプレーすることができた。」「次は全体的にもっと声を出していく。」などとしおりに記していました。本校の生徒が試合に出場する場面もあり、生徒にとって有意義な遠征となったようです。

【バスケットボール部顧問】



1年校外学習



6月6日（火）の午前中に、校外学習を実施しました。

最初に訪れたへゴの森では、ガイドさんの説明を聴きながら、森の奥深くまで案内していただきました。ガイドさんが特に強調していたのは、テクスチャー（手触り、感触）です。たくさんの植物の葉や木の幹などを実際に手で触れながら、八丈島の自然の多様性と力強さを実感することができました。

校外学習後半は、藍ヶ江スタンドを訪問しました。藍ヶ江スタンドは本校卒業生が経営するテイクアウト専門店です。自分のお店をオープンしようと思ったきっかけや

これからの夢などについて語っていただきました。その後は、足湯につかりながら、飲み物をいただきました。当日は雨も予想されましたが、何とかもちこたえ、八丈島の魅力を改めて発見した校外学習になりました。

【1学年主任】



プール清掃

6月5日(月)に全校生徒・児童(5,6年生)・教職員でプール清掃を行いました。児童・生徒数の減少に伴い、一人一人の作業負担量が多くなってきてはいますが、児童・生徒たちはそれぞれの担当箇所をしっかりと清掃してくれました。児童・生徒・教職員の皆さん、大変お疲れさまでした。

水泳授業は、期末考査後に開始予定です

【保健体育科】



1年生



2年生



3年生



清掃後のプール



〈7月の主な行事予定〉



日	月	火	水	木	金	土
6月25日	26日 朝礼	27日 八丈高校見学会(3)	28日 SC 専門委員会 地区会	29日	30日 授業アンケート始 小中交流会 文化行事実行委員会	7月1日
2日	3日 朝のつどい 安全指導	4日 SC 南大東島との交流(1)	5日 職員会議 社協学習教室	6日 避難訓練	7日 アンサンブル教室(1)	8日 芝生ボランティア
9日	10日 朝礼(壮行会) 奉仕活動(全) 面談週間始	11日	12日 SC 心の教育 研修会 社協学習教室	13日 文化行事実行委 員会	14日 セーフティ教室 面談週間	15日
16日	17日 海の日	18日 SC	19日 大掃除	20日 終業式 野球部遠征始	21日 夏季休業始日 サッカー部遠征始	22日
23日	24日	25日 (八丈高校園芸科体験)	26日	27	28日	29日
30日	31日					

* **SC** : スクールカウンセラーの勤務日

お子様の様子が気になるときはいつでも学校へご相談ください。(学校7-0057)

〈学校以外の相談窓口〉

- ☆八丈町教育相談室(2-0591)
- ☆東京都いじめ相談ホットライン(03-5331-8288)
- ☆東京都教育相談センター(03-3360-8008)
- ☆東京都児童相センター(03-3202-4152)

